

IT21 の会 (平成 16 年 4 月) 第 76 回議事録

日 時 : 平成 16 年 4 月 2 日 (金) 18 時 30 分 ~ 20 時 45 分

場 所 : 日本技術士会 葦手第二ビル 5 階 A 会議室

出席者 : 25 名

配布資料

- ・ 0404-1 技術士 CPD 状況について (黒澤兵夫氏)
- ・ 0404-2 5 月レクリエーションのご案内 (レクリエーション委員)
- ・ 0404-4 データマイニングと地震予測 (犬伏裕之氏)
- ・ 0404-5 技術士 CPD 中央講座 (嶋田弘僧氏)
- ・ 0404-6 書籍案内 現代社会における情報管理と技術 (黒澤兵夫氏)
- ・ 0404-7 ハイブリッドディスクの特徴と可能性 (相原謙一氏・吉川博晴氏)

議 事

1. 議事および資料確認 吉川博晴氏
2. CPD 状況について 黒澤兵夫氏
3. 5 月度総会・レクリエーションについて 近藤修平
5 月 22 日 (土) の総会后, ボーリング大会, もんじゃ焼き懇親会を行う予定。
4. IT21 全国展開支援 WG の設立について 嶋田弘僧氏
当 WG に 10 名以上の申込みがあった。4 月 12 日の週に第一回目の会合を行う予定。
5. データマイニングを用いた地震予測 犬伏裕之氏
氏が地震予知研究で利用しているデータマイニングについて, その定義や知識獲得の流れの説明とツールが紹介された。また, 学会で発表予定の成果の中でのデータマイニングの適用事例が紹介された。
6. 書籍「現代社会における情報管理と技術」の紹介 黒澤兵夫氏
7. ハイブリッドディスクの特徴と可能性 相原謙一氏・吉川博晴氏
基礎知識としてメディアディスクの種類や歴史, 市場および規格動向などの説明の後, ハイブリッドディスクの特徴と可能性が説明され, 最後に応用事例として暗号システムが実装されたセキュリティディスクの紹介とデモンストレーションが行われた。
ハイブリッドディスクは読み出し専用領域 (ROM) と書込み可能領域 (R) を 1 枚のディスクに併せ持ったコンパクトディスク (CD) である。CD ドライブはパソコンに標準搭載されているが, 書込み機能付きも標準装備となりつつあり, 特殊な環境を必要としない。ソフトウェアをディスクに搭載できるためクライアントへのインストールは不要で, 利用環境への依存性が小さく, かつ, 情報の加工と保存とを同時に行うことができる。このような特徴を生かした応用事例としてセキュリティツールとしての利用がある。暗号化されたディスクのイメージを電子メールで送り, 受領者が再度ディスクに記録すれば復号可能であり, 簡易な暗号装置としてディスクを利用することができる。ディスクを破砕すれば目に見える形でデータを廃棄でき, I S M S などにおいても今後重要なポイントとなる。
8. 初参加者の自己紹介 (5 名)

以 上 (記載者 : 近藤修平 記)